

「高温ガス炉プラント研究会」第2回講演会

日時：2004年12月1日(水) 13:00 ～ 17:00

場所：東京工業大学 大岡山西9号館[デジタル多目的ホール]

参加費：無料

主催：高温ガス炉プラント研究会、東京工業大学COE-INES

後援：日本原子力学会関東・甲越支部、日本原子力産業会議、
東海大学、武蔵工業大学

高温ガス炉は、小型発電とともに来るべき水素エネルギー社会に向けた大量の水素生産をも視野に入れ、実用化に向けた開発計画が急速に具体化し、一躍世界で注目を浴びています。

研究会では、大きな夢につながる技術として若い世代にも関心を深めていただくため全国を回り、学生・大学院生および研究機関・産業界の研究者・エンジニアを対象にした講演会をシリーズで開催しております。その第1回を、一昨年九州大学において開催し、このたび第2回講演会を東京において開催することにいたしました。

多数の方々の参加をお待ちしています。

◆ プログラム ◆

総司会：研究会幹事 早川 均 (富士電)

開会の挨拶 (13:00～13:10)

研究会会長 安 成弘(東大名誉教授)

1. 「高温ガス炉の特徴と開発の歴史」

(13:10～13:50)

研究会代表幹事 土江 保男 (原電)

2. 「世界の高温ガス炉開発の現状」

(13:50～14:30)

研究会幹事 竹内 健一 (日立)

3. 「わが国の高温ガス炉の将来社会への貢献」 (14:30～15:20)

① 高温工学試験研究炉 (HTTR)、高効率発電

② 水素製造技術

日本原子力研究所 小川 益郎

***** 休 憩 (15:20～15:40) *****

4. 水素エネルギー社会に向けて ―開発の現状と課題― (15:40～16:20)

エネルギー総合工学研究所 福田 健三

5. 総合討論 (16:20～16:40)

司会：東工大COE-INES 加藤 之貴

6. 大学教育からの革新炉開発への期待、閉会挨拶 (16:40～17:00)

東工大COE-INES 関本 博

「高温ガス炉プラント研究会」：(財)エネルギー総合工学研究所に籍を置き、安 成弘東大名誉教授を会長として学識経験者、電力、メーカー他で構成し、高温ガス炉プラントに関する技術・経済性、安全性、内外動向、開発シナリオの検討、理解活動等を行っている。

参加申込方法：参加希望者の氏名、所属、FAX番号、Eメールアドレスを添えて
下記へお申込みください。

申込先：(財)エネルギー総合工学研究所

高温ガス炉プラント研究会事務局(井上) Fax: 03-3501-1735

E-mail : inoue@iae.or.jp